

〔花き類の新品種導入および品種改良〕

## インパチエンス品種の生育および花壇定植後の照度と開花（受託研究）

椿 眞由巳

（園芸部）

【要 約】東京都での栽培に適するインパチエンス品種は，‘スーパーエルフィン サーモンブラッシュ’，‘スーパーエルフィン ホワイト’などで，出荷時の品質に優れている。

また，インパチエンスは利用場面において幅広い照度に適応し，夏から秋にかけて開花を続ける。

## 【目 的】

東京における市場出荷までの生育を調査し，生産者の品種導入を容易にするための情報提供を提供する。また，利用場面における照度への適応性を明らかにする。

## 【方 法】

表1の21品種を2004年4月20日播種した。鉢上は2月17日～19日，10.5cmポットにおこなった。鉢上用土は赤土：腐葉土：ピートモス＝5：3：2（容積比），基肥として用土100ℓあたりN58g，P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>158g，K<sub>2</sub>O54gを緩効性肥料および過リン酸石灰により施用した。栽培は慣行法に従った。各品種ともに20株2反復供試し，10.5cmポットでの生育調査は6月23日に行った。

その後，‘インパルス オレンジ’を6月23日に，株間および条間20cmで20株ずつ4区の花壇へ定植し，0，1，2，3枚の遮光資材を張った。定植後の生育を表2のとおり調査した。

## 【成果の概要】

- 1) 10.5cmポットでの生育は表1のとおりである。本作型において評価が高かった品種は，‘スーパーエルフィン サーモンブラッシュ，スーパーエルフィン ホワイト’などであった。これらの品種は他品種と比較して株高が低く，花径が大きく，花数が多く，標準偏差値が小さい（データ省略）傾向があった。
- 2) 10.5cmポットでの開花は，早い品種‘スーパーエルフィン ホワイト’で6月11日，遅い品種‘サーカス オレンジ アンド ホワイト’で6月25日（表1）と，品種間でおおよそ2週間差があった。
- 3) 遮光による照度の変化を図1に示した。遮光資材を3枚重ねて展張した区の照度は無遮光区の約2割であった。温度には遮光による影響は認められなかった（データ省略）。遮光下の生育は，遮光が強いほど葉身が長かった（表2）。花径，開花数は遮光の強さにかかわらず同様であった。
- 4) まとめ：インパチエンス品種‘スーパーエルフィン サーモンブラッシュ，スーパーエルフィン ホワイト’などは出荷時の品質に優れていた。また，利用場面においてインパチエンスは，遮光程度に応じた灌水管理を適正におこなう必要はあるが，幅広い日照に適応し夏～秋にかけて開花を続けることが明らかになった。

表1 インパチエンス品種の生育

品種名	株			葉身長 (cm)	花径 (cm)	開花数	開花日 (月/日) <sup>b)</sup>	評価 <sup>c)</sup>
	高さ (cm)	長径 (cm)	短径 (cm)					
アクセント レッド スター	13.4	31.6	22.3	5.3	4.4	5.8	6/13	
アクセント ローズスター	12.0	28.8	20.8	4.6	4.2	2.4	6/23	
インパクト スカーレット	11.1	26.3	19.5	4.4	4.8	4.2	6/30	
インパルス オレンジ	11.2	31.9	20.2	4.6	4.8	5.3	6/18	
インパルス コーラル	13.7	31.2	21.2	4.8	5.2	3.4	6/23	○
インパルス ピンクピコティ	13.3	31.6	23.1	4.7	5.1	3.8	6/22	
インパルス ローズ	13.2	31.2	21.1	5.0	4.6	9.8	6/22	
エキスポ チェリーブラッシュ	12.3	29.7	21.5	4.4	4.7	2.4	6/23	
エキスポ ピコティ	13.7	32.0	22.5	4.9	5.1	4.4	6/18	
グリッター オレンジスカーレット	10.2	26.7	17.8	4.3	4.0	1.9	6/23	
グリッター レッド	12.1	31.5	20.8	6.5	5.6	2.4	6/23	
サーカス オレンジ アンド ホワイト	15.7	29.3	22.5	5.1	4.2 <sup>a)</sup>	0.0	6/25	
スターダスト ローズ	11.6	27.9	20.9	4.8	4.6	9.6	6/17	○
スパークル エルフィン サーモンブラッシュ	12.3	27.1	21.3	3.9	4.6	5.9	6/17	○
スパークル エルフィン スカーレット	11.3	31.0	21.6	5.3	5.1	7.2	6/20	○
スパークル エルフィン ホワイト	11.4	41.3	21.7	4.3	5.0	5.8	6/11	○
スパークル エルフィン リップスティック	11.5	30.2	21.1	4.3	4.8	3.0	6/23	
テンポ オレンジ	13.2	30.4	21.3	4.9	4.7	5.7	6/22	
テンポ サーモン	15.1	33.6	20.9	5.2	5.1	4.6	6/16	
テンポ ピンク	13.7	30.0	21.8	5.2	4.8	10.5	6/12	○
ファンシフル ピンク	16.4	29.7	20.7	5.4	4.3	1.7	6/22	

注) 2004年4月20播種, 20株2反復調査。

a) 7月1日調査, a)以外の値は6月23日調査。

b) 第1開花時。

c) 7月14日種苗審査会, ○は優れた品種。

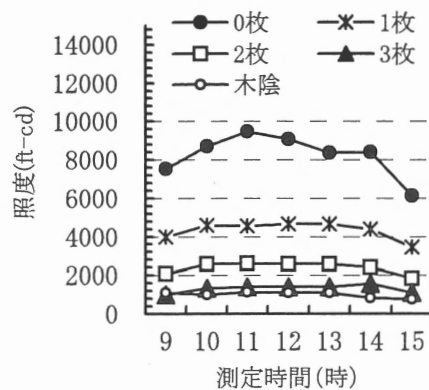


図1 遮光と照度

注) 2004年8月10~12日測定。  
同一遮光資材を重ねて使用。

表2 遮光とインパチエンスの生育

遮光割合 <sup>a)</sup> (%)	葉身長 <sup>b)</sup> (cm)	花径 <sup>b)</sup> (cm)	開花数 <sup>c)</sup>					SPAD値
			7/23	8/18	9/8	10/7	11/17	
0(0)	6.5	5.6	1234	549	863	445	867	57.2
47(1)	7.5	5.5	1886	711	313	503	1114	55.6
71(2)	8.1	5.8	1686	523	364	200	943	55.5
84(3)	8.3	5.5	1687	554	644	547	1144	47.1

注) 供試品種 'インパルス オレンジ', 20株供試。

a) 同一遮光資材を重ねて使用, ( )は使用枚数。

b) 2004年11月17日調査。

c) 7月23日, 8月18日, 9月8日, 10月7日, 11月17日調査。